

宮城県発達障害者支援センター「えくぼ」

# Vineland-Ⅱ 研修会 基礎編

(適応行動尺度)

「Vineland-Ⅱの概要と支援への活かし方」

Vineland-Ⅱは、適応行動をもとに支援の必要な行動を客観的に示すことができ、個別支援計画の立案や作成に有用な情報を提供してくれます。対象は0歳～成人の幅広い年齢帯で、同年齢の一般の人の適応行動をもとに、発達障害や知的障害、あるいは精神障害の人たちの適応行動の水準を客観的に数値化できるのが大きな特徴です。

本研修では、Vineland-Ⅱ適応行動尺度の導入を検討されている方の参考になるよう「Vineland-Ⅱ適応行動尺度の概要」についてお話しします。

日時 ①令和6年5月27日(月)14:00～16:30

及び 大崎合同庁舎 1階大会議室

会場 ②令和6年6月3日(月)14:00～16:30

岩沼市総合福祉センター あいプラザ 2階大会議室

対象者 宮城県内の発達障害支援に携わる関係者

定員 50名程度

受講料  
無料

## 【講師紹介】 白石 雅一 (しらいし まさかず) 氏

宮城学院女子大学 教育学部 教育学科 教授

宮城県発達障害者支援センター「えくぼ」心理相談員

<プロフィール>

埼玉県生まれ。臨床心理士。東北福祉大学社会福祉学部福祉心理学科卒業。日本社会事業大学大学院修士課程を修了。自閉症療育の代表施設である社会福祉法人嬉泉の諸施設(子どもの生活研究所めばえ学園や袖ヶ浦ひかりの学園など)において、自閉症児・者を対象にした療育実践と研究活動に従事。東海大学健康科学部、仙台白百合女子大学人間学部を経て、2004年より現職。1997年から『子どもの療育相談室』を主宰。2005年11月より、宮城県発達障害者支援センター「えくぼ」にて心理相談員を兼務。発達障害者の適応評価尺度の開発に関する研究に携わり、宮城県内でVineland-Ⅱの普及に尽力。

## 【実践報告】 及川 かよ氏

社会福祉法人恵泉会 恵泉会地域生活支援センター  
発達障害者地域支援マネジャー



※両日ともに内容は同じです。ご都合のつく日程にご参加ください。

※6月30日(日)の実践編は、基礎編の受講がなくても受講可能です。

※基礎編は、マニュアルと記録用紙がなくても受講可能です。

お申込みはe-mailにてお願いいたします。

チラシの無断転用、web等への掲載はご遠慮ください。

### 《お問合せ・お申込み先》

宮城県発達障害者支援センター「えくぼ」

〒981-3213

仙台市泉区南中山5丁目2-1

TEL:022-376-5306

FAX:022-379-5010

e-mail:[m-ekubo@abelia.ocn.ne.jp](mailto:m-ekubo@abelia.ocn.ne.jp)

令和6年度 宮城県発達障害者支援センター運営事業  
Vineland-Ⅱ（適応行動尺度）研修会 基礎編  
受講申込書

宮城県発達障害者支援センター「えくぼ」行き

e-mail:m-ekubo@abelia.ocn.ne.jp

※本用紙をPDFに変換しメールに添付するか、下記内容に沿ってメールにてお申込みください。

申込日:令和6年 月 日

事業所（機関）名:

電話番号:

所在地:

市・町・村

メールアドレス:

	ふりがな 氏 名	所属（課・係）	職 名	経験年数
1				
2				
3				

**申込み締切り:令和6年5月20日（月） 17:00**

受講決定の際は、メールにてご連絡いたします。

※1 この申込書でお預かりした個人情報は、研修会の運営でのみ使用いたします。

※2 定員に達し次第、締め切りとさせていただきます。お申込みいただいた時点で定員超過の場合は、その旨ご連絡いたします。